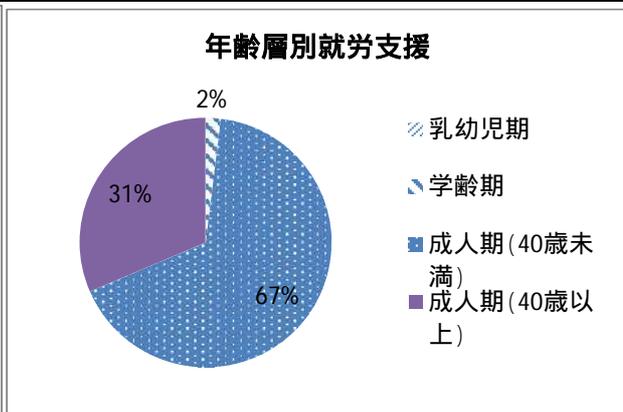
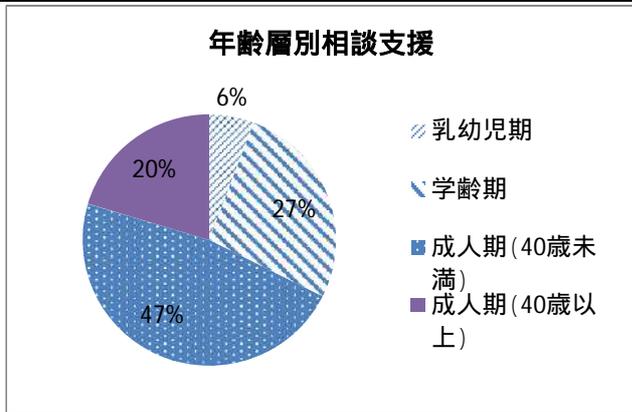


< 相談件数（実支援人数） >

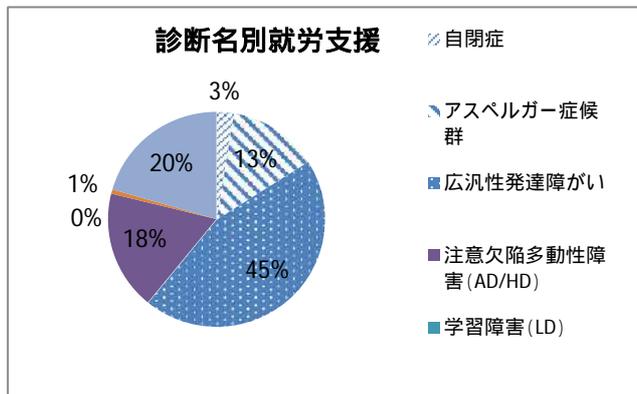
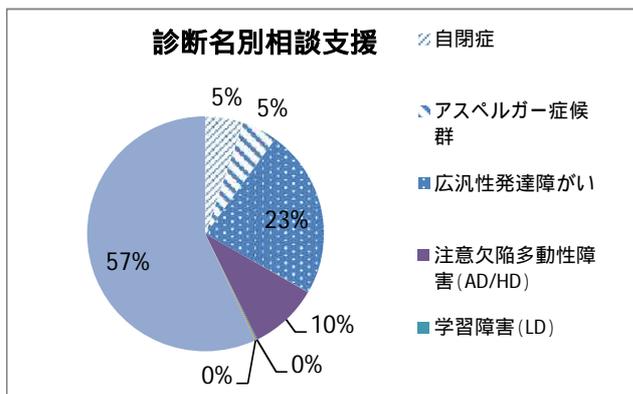
1-1 年齢別

	相談・発達	就労	小計
乳幼児期	33		33
学齢期	155	3	158
成人期（40歳未満）	274	104	378
成人期（40歳以上）	118	49	167
合計	580	156	736



1-2 診断別

	相談・発達	就労	小計
自閉症	30	4	34
アスペルガー症候群	28	21	49
広汎性発達障がい	135	70	205
注意欠陥多動性障害（AD/HD）	55	28	83
学習障害（LD）	1	0	1
その他（発達性言語障害・協調運動障害等）	1	1	2
不明（未診断を含む）	330	32	362
合計	580	156	736



2 個別支援：調整会議（のべ件数）

「相談・発達・就労支援」に伴うケース本人も含めた会議

相談・発達	就労	計
174	146	320

3 個別支援：機関コンサルテーション（のべ件数）

「相談・発達・就労支援」に基づく施設への助言、支援者のみの会議

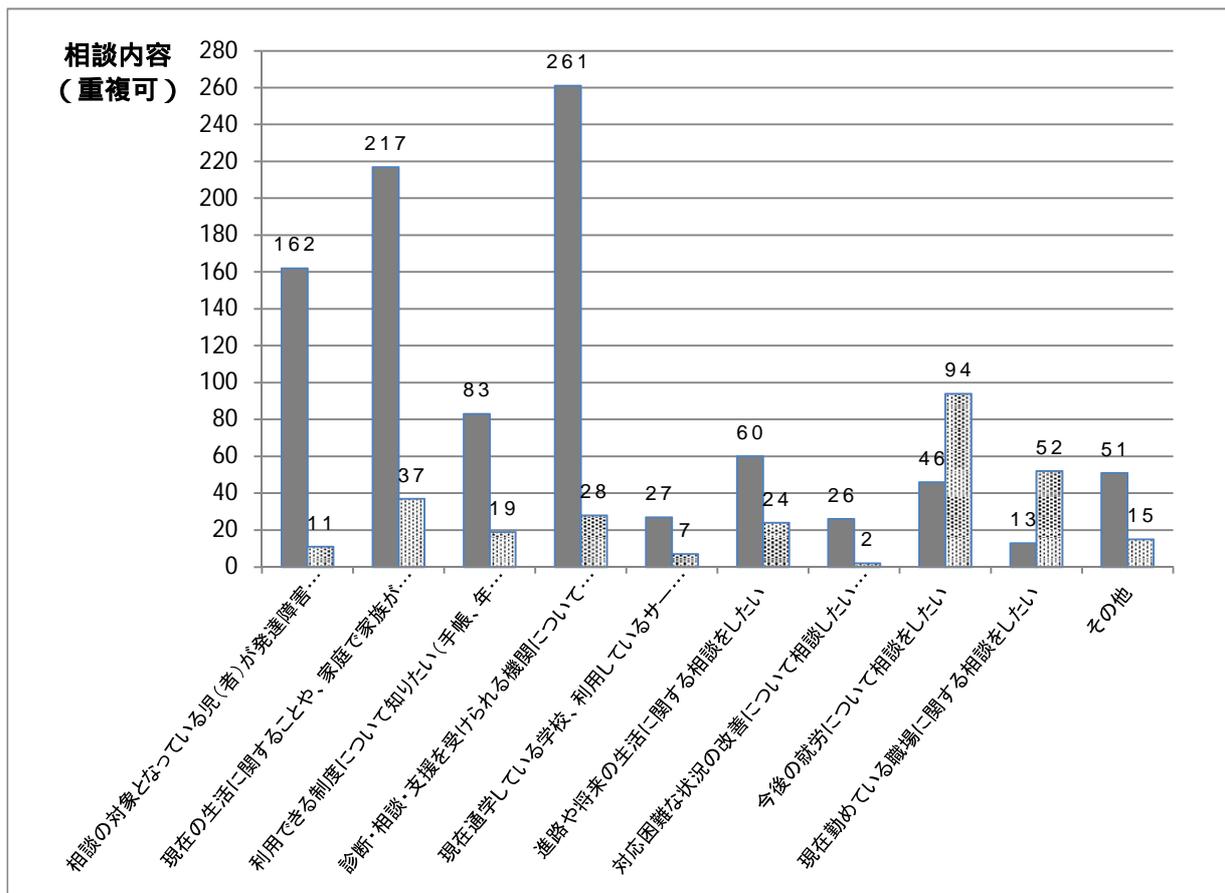
相談・発達	就労	計
31	30	61

4 相談内容（重複選択可）

相談・発達

就労

相談の対象となっている児（者）が発達障害か知りたい	162	11
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	217	37
利用できる制度について知りたい（手帳、年金、手当、障害福祉サービスなど）	83	19
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	261	28
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	27	7
進路や将来の生活に関する相談をしたい	60	24
対応困難な状況の改善について相談したい（強度行動障害、ひきこもりなど）	26	2
今後の就労について相談をしたい	46	94
現在勤めている職場に関する相談をしたい	13	52
その他	51	15
合計	946	289



5 機関支援

147回実施（平成30年4月～平成31年1月） 実訪問か所78か所

6 研修・啓発

参加総数 4359名

実施回数

		実施回数
主催研修会	PT公開講座・放課後デイ基礎講座、成人期基礎講座、LD講座	21
主催連続講座	ペアレントトレーニング、ASD、スキルアップ、からだ講座等	122
共催講座		
講師派遣	区主催PT連続講座（17区）、出前研修、啓発研修等	143
計		286

7 発達ノート発行数

平成30年4月～平成31年1月（191冊）	累計	1913冊
-----------------------	----	-------

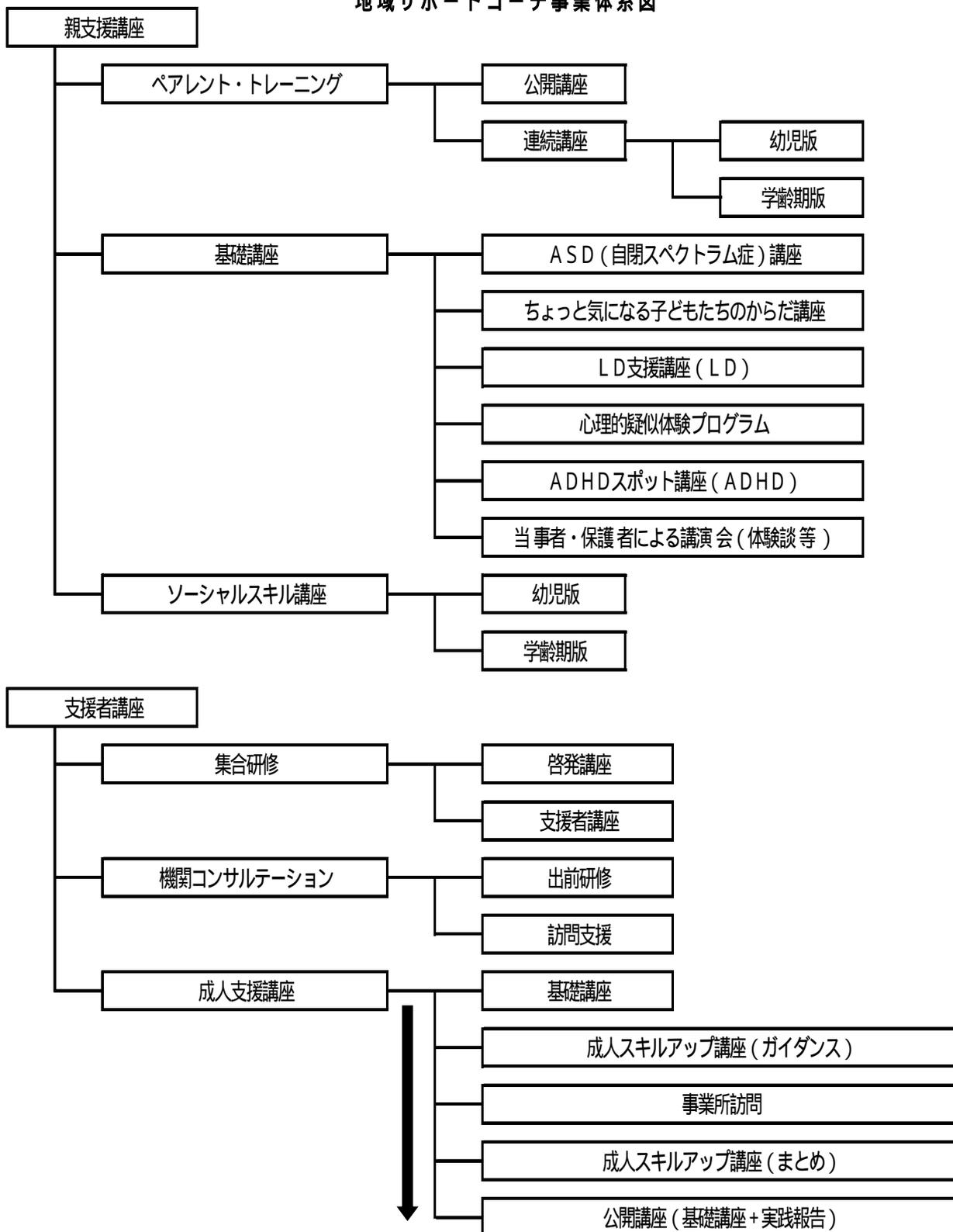
- ・個別相談：青年、成人期の相談件数が伸び続けているのは、近年変わらない状況である。就労や訓練に結びつきにくく、継続しての相談ケースとして蓄積しつつあるのが今後の大きな課題である。
- ・啓発研修：ペアレントトレーニングは例年同様開催しているが、今年度は学齢期の中でも低学年の申し込みが増えている割に、高学年、思春期の申し込みが少なく、構成上の工夫が必要となった。
- ・「こころとからだのワークショップ」「発達障がいがある学生等の就労準備支援事業」は、大阪市職業リハビリテーションセンターや移行支援事業所に協力いただきながら、随時開催中。

発達障がい者支援センター（エルムおおさか）による地域サポート体制の強化 （平成30年4月～平成31年1月）

事業概要

地域サポートコーチ配置し、地域の関係機関・事業所等への啓発・研修・支援、ペアレント・トレーニング等の親支援を実施。

地域サポートコーチ事業体系図



【 取 組 状 況 】

親 支 援 講 座

【 1 】ペアレント・トレーニング

児童の特性や行動を理解し、親自身が児童にとっての「最良の療育者」となり自尊心を高めることができるよう、行動療法に基づく効果的な対応法を学び、話し合い、練習する。

(1) ペアレント・トレーニング公開講座

発達障がいのある児童の特性や対応方法を解説し、特性に応じた対応の重要性を啓発するとともに、ペアレント・トレーニングの目的、概要、実践、効果を紹介することでペアレント・トレーニングの受講を促す。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：米田 和子先生（NPO法人ラヴィータ研究所 理事長）

定員：50名

実施済み（3回）

日程	会場	参加者数		
		保護者	支援者	計
4/17	大阪府社会福祉会館	49	30	79
7/24	ドーンセンター	46	21	67
11/13	大阪産業創造館	25	6	31
計		120	57	177

公開講座アンケート結果（回収率95%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	130
わかりやすかった	39
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	0
計	169

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	126
参考になった	43
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	169

【感想・意見】

- ・すぐに取り組めることもあったので、聞いて良かったです。自分の意識の持ち方だと思いました。
- ・頭でわかっていてもなかなかできない子どもに対する対処を知りたくて受講しました。ペアトレを受けて子どもと向き合いたくりました。今日だけでも米田先生の言葉から少しずつヒントが得られそうです。
- ・実際の体験談など聞くことができて良かったです。特性に応じた対応もわかり、実践していきたいと思います。

(2) ペアレント・トレーニング連続講座

行動療法に基づく効果的な対応方法を身につけ、児童の適応行動を増やす。計画表に沿ってテーマを決めて学習・話し合い・練習を行い、ホームワークを自宅で実践する。

対象：幼児期・学齢期の保護者

定員：8名

実施中・実施予定（幼児：6回×6クール、学齢：9回×6クール 計90回）

対象	期間	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
幼児	5/16～7/18	西区民センター	6		6
	6/5～9/18	東成区民センター	中止		-
	9/21～11/30	浪速区民センター	8		8
	10/4～12/20	城東区民センター	9		9
	12/7～3/1	クレオ大阪子育て館（共催）	8		8
	12/8～3/2	ドーンセンター	中止		-

学 齡	5/17～10/18	西成区民センター	8		8
	5/22～10/16	浪速区民センター	9		9
	8/28～12/18	福島区民センター	7		7
	10/19～2/22	天王寺区民センター	8		8
	10/25～2/21	阿倍野区民センター	9		9
	10/23～2/26	北区民センター	8		8

幼児の中止したグループは申込みが少数だったため、実施できなかった。

(3) ペアレント・トレーニング フォローアップ講座

ペアレント・トレーニング連続講座を受講された保護者を対象に、講座終了後ある程度の期間が経過した段階で、ご家庭での取り組みや、課題等について再整理・共有し、今後のお子さんへのかかわり方の一助とする目的で開催する。(平成28年度も含む実施済の講座のフォローアップ)

実施済(9回)

対象	日程	参加者数
		保護者
幼児	6/6	4
	7/12	2
	10/17	1
学 齡	5/11	3
	6/7	2
	6/12	6
	6/13	7
	1/22	6
	1/31	3
計		34

現時点での実施予定(3回)

対象	日程
幼児	2/15
	2/22
学 齡	3/12

(4) ペアレント・トレーニング《区役所版》

実施中・実施予定(幼児:(5回+フォローアップ1回)×17区、計102回予定)

実施区	期 間		対象	参加者数
	[連続講座]	[フォローアップ]		
西区	5/7～7/12	9/3	幼児	8
港区	5/8～7/3	9/4		8
阿倍野区	5/9～7/4	9/5		10
福島区	5/10～7/5	9/6		13
此花区	5/14～7/9	9/10		9
北区	5/16～7/11	9/12		11
淀川区	5/18～7/13	9/14		13
鶴見区	9/25～11/20	2/5		8
生野区	9/26～11/21	2/6		7
西成区	9/27～11/22	2/7		10
東淀川区	9/28～11/30	2/8		11
西淀川区	10/1～12/3	2/18		10
東成区	10/2～11/27	2/19		8
住吉区	10/3～11/28	2/20		7
大正区	10/4～11/29	2/21		11
天王寺区	10/5～12/7	2/22		5
旭区	10/15～12/10	2/25		6

【2】基礎講座

(1) ASD (自閉スペクトラム症) 講座

お子さんの理解と支援をテーマに、ASDの子どもたちの物事の捉え方や親子で暮らしやすい見える化(環境調整)の例についてお話しします。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：井上 芳子(エルムおおさか センター長)

定員：各回40名

実施済み(1回×2クール)

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
わかりやすい環境づくり	6/22	ドーンセンター	20	20	40
気になる行動の考え方	6/29		22	21	43
計			42	41	83

ASD講座アンケート結果(回収率98%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	52
わかりやすかった	28
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	1
計	82

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	54
参考になった	27
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	82

【感想・意見】

・具体的にこんな時はこうしたらいい、というのがわかって良かったです。帰ってさっそく実践してみたいと思いました。

・ASDの子どもたちの気になる行動にもちゃんと理由があるというのがわかって良かった。視覚支援をもっと取り入れようと思いました。

・関わり方についてとても参考にできました。発達障がいのある子に限らず、子育てに共通するものだと思います。

実施予定(1回×2クール)

内容	日程	会場
わかりやすい環境づくり	2/13	阿倍野市民学習センター
気になる行動の考え方	2/20	

(2) ちょっと気になる子どもたちのからだ講座

乳幼児期に獲得される感覚-運動能力の視点から、身体の使い方が不器用で、集団生活が苦手な子どもたちの特徴と支援についてお話しします。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：有吉 正則先生(兵庫医療大学 講師 作業療法士)

定員：各回40名

実施済み（2回×2クール）

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
感覚と運動発達の視点から	6/12	福島区民センター	18	23	41
身体と手先の動きを育てよう	7/10		14	21	35
感覚と運動発達の視点から	12/11	大阪市立 社会福祉センター	8	18	26
身体と手先の動きを育てよう	1/8		10	15	25
計			50	77	127

からだ講座アンケート結果（回収率99％）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	90
わかりやすかった	29
難しかった	5
かなり難しかった	
無回答	2
計	126
講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	101
参考になった	24
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	
無回答	
計	126

【感想・意見】

- ・達成感を味わう大切さがわかりました。家で何ができるかを考えていきたいと思います。
- ・訓練しようとするのではなく、生活の中の遊びなどに取り入れていくやり方がよくわかった。
- ・最初は筋肉の動きが難しく、わからないところもあったが、どのように使えばいいか、動き方をしっかり教えてくれたので、幼い子ども達にも、遊びを通じて応用していけると思った。

（3）ことばの指導・読み書き・計算・聞く話す（LD）

学習のつまずきや宿題への対応など、幼児期学齢期の特性に応じた支援や指導方法のポイントについて、お話しします。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回50名

実施済み（5回）

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
豊かなことばを育むために	5/28	西区民センター	20	23	43
基礎的な読み書きの力を育てる	6/4	社会福祉センター	29	20	49
読み書きの力を育てる ～高学年での課題と 学習支援～	6/11	大阪市中央公会堂	13	15	28
聞く力・話す力の 理解と指導へのヒント	9/13	城東区民センター	15	13	28
算数でつまずく子どもの 理解と指導へのヒント	1/24	大阪府社会福社会館	14	20	34
計			91	91	182

読み書き・計算（LD）アンケート結果（回収率97%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	107
わかりやすかった	63
難しかった	2
かなり難しかった	0
無回答	6
計	178

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	114
参考になった	61
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	2
計	178

【感想・意見】

- ・久々に講座を受けに来て、わかっているはずなのにできていないことが多いなあと、改めて勉強させていただきました。就学まであと1年、できることを1つずつやっていきたいと思います。
- ・自分が今行っている、やろうとしているサポートは間違っていないと認識できました。保護者の動き方ひとつで子どもの未来が変わると思いました。
- ・お話を聞き、自分の子どもに無理な要求をしていたと思いました。できることから少しずつさせ、自信をつけさせて、いずれできるようにしていきたいと思います。

（４）心理的疑似体験プログラム

お子さんが抱える困難と、その困難を持ちながら通常学級で学習する時の子どもの気持を体験し、その理由を考えた上で、どのような指導が役に立つのか、考えていきます。

対象：小学生の保護者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回20名

実施済み（1回）

日程	会場	参加者数
7/2	大阪私学会館	18

疑似体験アンケート結果（回収率100%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	14
わかりやすかった	4
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	0
計	18

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	15
参考になった	3
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	18

【感想・意見】

- ・とても勉強になりました。毎日の生活の中で少しずつでも子どもの笑顔が見れるよう、サポートしていきたいと思います。
- ・自分の子どもの立場に立って視覚的、聴覚的体験ができて、改めて生きづらさ、住みづらさを感じて、できて当たり前と考えないようにしたいと思います。
- ・今回、子どもの困り感、気持ちがよくわかりました。学校生活、不安だらけだろうな・・・と。具体的にどうしたらいいかも少し理解できました。

実施予定 (1回)

内容	日程	会場
『LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版』で学習時の「聞く・話す・読む・書く」の苦手さを理解しよう	2/25	大阪産業創造館

(5) ADHDスポット講座 (ADHD)

ADHDの診断を受けた児童には、身辺自立の苦手さは少ない一方で、急に道に飛び出す、食事中に何度も席を離れるなどの、より注意を要する問題行動が多くみられる。支援者や保護者は強いストレスを感じがちだが、最も困っているのは本人であり、児童によっては自閉症スペクトラム障がいや学習障がいを同時にもっている場合があり、児童の状態に応じた支援が必要となる。本講座では、ADHDの理解を深めていただくために、ADHDの基本的知識や関わり方などのポイントについて、講義をうけ、学習する。

対象：当事者・保護者・支援者

講師：大久保 圭策先生（大久保クリニック 院長 精神科医）

定員：100名

実施済み (1回)

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
ADHDのある方の特徴と支援	12/9	大阪私学会館	29	152	181

ADHDスポット講座アンケート結果 (回収率93%)

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	88
わかりやすかった	66
難しかった	8
かなり難しかった	0
無回答	7
計	169

講演内容について (役立度)	人数
大変参考になった	98
参考になった	64
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	7
計	169

【感想・意見】

- ・自分の子が就職を機にADHDの特性の問題に直面し、うつ病から非常に生きるのが辛い現状に至っており、大変勉強になりました。又、仕事上でも支援の必要な子が就学に向けて自信を持って進んでいくために、どういうことを考えていくとよいか、少し見えてきたように思います。
- ・利用者さんに当てはまる事例がたくさんあったので、支援の参考にしたいです。
- ・支援している利用者さんの名前と顔が浮かんでくるくらいわかりやすかったです。今後の支援の方法、個別支援計画の立て方に大変参考になりました。ありがとうございました。

(6) 当事者・保護者による講演会(体験談等)

発達障がいの当事者や保護者による体験談などを交えた講演会。

1. 保護者による講演会

対象：当事者・保護者・支援者

講師：神戸 金史氏(RKB毎日放送 東京報道部長)

定員：120名

実施済み (1回)

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
障害を持つ息子へ ~息子よ。そのまま、いい~	9/1	大阪私学会館	48	33	81

講座アンケート結果(回収率96%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	58
わかりやすかった	15
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	4
計	78

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	63
参考になった	13
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	78

【感想・意見】

・映像が大変わかりやすかったです。またゆっくり見直したいです。Youtubeの歌、とても感動しました。また聞きます。「そのままがいい」本当にそうですね。私も子どものそのままを受けとめ、歩んでいけたらと思います。

・障がいの受容と言うのは本当に難しく、私自身まだまだ本当の意味で受容できているのかわからずいます。社会に発信されていたり、呼びかけられたりしている神戸さんや、奥様の息子さんと向き合うお姿に、深く感銘を受けました。

・支援者の立場から、親の率直な声を聞ける機会は貴重なので、大変良い機会になりました。ぜひ、共有したいと思います。

2. 当事者による講演会

対象：当事者・保護者・支援者

講師：笹森 理絵氏

定員：120名

実施予定 (1回)

内容	日程	会場
発達障がいの特性を活かして ポジティブに生き直すまでの私の道のり	3/16	大阪私学会館

【3】ソーシャルスキル講座

対人関係を円滑にすすめるための具体的な行動の身につけ方について、年齢や特性に応じてどのように教えていけばいいのか、家庭での取り組み方法をお話します。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回20名

実施済み（幼児期3回×1クール 学齢期3回×1クール 計6回）

区分	内容	日程	会場	参加者数		
				保護者	支援者	計
幼児期	幼児期で身につけたいソーシャルスキルについて	10/15・22・29	おおきに会議室	39	30	69
学齢期 (低学年)	小学校（低学年）で身につけたいソーシャルスキルについて	11/19・26・12/3	大阪産業創造館	53	25	78
計				92	55	147

ソーシャルスキル講座アンケート結果（回収率98%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	92
わかりやすかった	50
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	3
計	145
講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	94
参考になった	48
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	3
計	145

【感想・意見】

- ・家庭で取り組めるSSTをと構えず、生活を共にする中で子どもが育っていくことを改めて感じました。親の友だちを見せる、モデルを示すことも大切という話はなかなか耳が痛かったです。
- ・感情的になると子どもとの接し方が雑になって、「ほめる」ことがなくなってしまうので、大人（自分）のソーシャルスキルを高め、余裕をもって接したいと思いました。
- ・子どもに対してコミュニケーションをどうしてやったらいいのか、わかりやすかった。

支援者講座

【1】集合研修

(1) 啓発講座

区の自立支援協議会や連絡会、発達障がいサポーターなどの講座として発達障がいの基礎的な講座等を開催し、発達障がいの理解促進・啓発を行う。

実施済み(20回)

対象	内容	会場	日程	参加者数
市職員(市役所関係)	福祉局職員研修	市役所	7/3	32
	経済戦略局 人権問題研修会	住之江区	8/3	23
市職員(区役所)	発達障がいサポーター研修	住吉区	1/25	45
	子ども見守り隊・民生委員・児童委員研修	住吉区	8/21	34
	生活困窮者窓口職員研修	旭区	9/12	55
	区内PTA研修	旭区	9/25	7
当事者・保護者・団体等	通所支援事業所連絡会(関係機関職員・保護者)	中央区	10/31	18
	クレオ大阪子育て館(支援者)	住吉区	4/23	51
	大阪市里親会(保護者)	北区	4/27	30
	親の会	中央区	5/1	40
	クレオ大阪中央(民生委員・児童委員)	平野区	5/23	21
	雇用支援ネットワークジョブコーチ養成講座	中央区	6/28	10
	旭区地域自立支援協議会(保護者)	北区	7/23	50
	大阪市更生療育センター(保護者)	旭区	8/18	5
	職業リハビリテーションセンター(利用者)	平野区	9/3	24
	当事者団体(当事者・保護者・支援者)	平野区	10/10	6
	大阪民主医療機関連合会	中央区	10/14	6
	柏里小学校PTA研修	中央区	10/14	6
	住之江区自立支援協議会(支援者)	中央区	11/15	40
	西淀川区	11/16	20	
	住之江区	11/29	28	
合 計				545

アンケート結果 (回収率94%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	296
わかりやすかった	197
難しかった	10
かなり難しかった	2
無回答	10
計	515

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	273
参考になった	219
あまり参考にならなかった	8
全く参考にならなかった	2
無回答	13
計	515

【感想・意見】

・疑似体験などがあり、発達障がいのある人の理解が深まりました。構造化など環境整備することの大切さに改めて気付くことができました。

・今まで受けた研修で一番興味が有り、わかりやすかったです。最近、発達障がいの子もかなという子が多く、対応などゆっくりお母さん、子どもたちと関わっていきたいと思います。

・子どもも青年期になり、改めて小さい頃からの事を振り返ることができました。ことばだけではわかっていない理解できていないとは思いつつ、わかるような支援をしていない自分に反省です(小さい時はがんばっていたのですが・・・)大人になっても色々やっていこうと思います。

(2) 支援者講座

1. 児童発達支援/放課後等デイサービス支援者向け 基礎講座

発達障がい児の支援に必要な基礎知識をお話します。

対象：児童発達支援・放課後等デイサービスの支援者

講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ

定員：各回100名

実施済み (2回)

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援	5/17	社会福祉会館	184
発達障がいの理解と支援	11/29	旭区民センター	115
計			299

アンケート結果 (回収率96%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	151
わかりやすかった	118
難しかった	5
かなり難しかった	0
無回答	15
計	289

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	158
参考になった	119
あまり参考にならなかった	5
全く参考にならなかった	0
無回答	7
計	289

【感想・意見】

- ・疑似体験などもあり、わかりやすかったです。
- ・実際の経験談も聞くことができ良かったです。視覚支援もするようにしていましたが、本人が何でも理解しているのかを私たちが理解しないといけないと知り、今日から始めたいと思います。ADHDのお話をもう少し詳しく聞きたかったです。
- ・具体的な例や話をまじえ、とてもわかりやすかったです。

2. 成人支援事業所支援者向け 基礎講座

発達障がい者の支援に必要な基礎知識をお話します。

対象：成人支援事業所の支援者

講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ

定員：各回100名

実施済み (2回)

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援	5/30	住まい情報センター	132
発達障がいの理解と支援	11/22	マイドームおおさか	98
計			230

アンケート結果 (回収率93%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	134
わかりやすかった	67
難しかった	1
かなり難しかった	
無回答	13
計	215

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	115
参考になった	86
あまり参考にならなかった	3
全く参考にならなかった	
無回答	11
計	215

【感想・意見】

- ・短時間でとても良い内容の講義でした。支援方法のところはもう少し詳しく知りたいと思いましたが、イメージしやすかったので、実践を通じて身につけていきたいと思いました。
- ・改めて発達障がい理解を深めることによって、自身の支援のあり方を見直すきっかけになった。
- ・現在の利用者さんに当てはまる特徴がいくつもあり、勉強になりました。支援の方法を今一度見直し、今後に活かします。

3．支援者向けソーシャルスキル講座

発達障がいのある児童生徒及び家族の支援者を対象に、ライフステージに応じて必要とされる社会性の指導方法についてお話しします。

対象：中高生・成人期の支援者

講師：中高生向け 西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

成人向け 本田 秀夫先生（信州大学医学部こどものこころの発達医学教室 教授）

定員：中高生向け 150名 成人向け 100名

実施済み（2回）

内容	日程	会場	参加者数
中高生にソーシャルスキル・ライフスキルを教えるには	8/20	武藤記念ホール	66
発達障害の人たちのワーク・ライフ・バランス	10/28	大阪私学会館	78
計			144

アンケート結果（回収率96%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	83
わかりやすかった	41
難しかった	2
かなり難しかった	0
無回答	13
計	139

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	86
参考になった	40
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	13
計	139

【感想・意見】

- ・2時間という短い時間ではありましたが、非常にわかりやすかったです。
- ・大変わかりやすくてよかったです。2学期から実際に行っていきたいと思います。
- ・実際に中・高生と関わる業務をしており、人付き合いの難しさ、やりきれなさを語られる場面によく遭遇します。その子に合った方法で、教えていくスタンスを見つけて支援に活かしていきます。

4. 発達障がいのある子どものからだ講座

区役所の支援者を対象として、発達障がいのあるお子さんのからだについて、感覚と運動の視点から日々の支援に役立つ内容の研修を実施する。

対象：区役所の保健師・心理相談員・保育士・家庭児童相談員

講師：有吉 正則先生（兵庫医療大学 講師 作業療法士）

定員：各回20名

実施済み（2回）

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいのある子どもの からだ講座	8/1	大阪市立リハビリテーションセンター 第1会議室	18
	8/24		20
計			38

アンケート結果（回収率100%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	25
わかりやすかった	11
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	1
計	38

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	32
参考になった	5
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	38

【感想・意見】

・今まで知らなかった視点を今回の研修でお聞きでき、勉強になりました。発達障がいのある子どもさんへの支援のみならず、高齢者への支援にも応用できると思いました。

・すごくわかりやすく、今後の見る点がすごく変わるように感じました。赤ちゃんの発達についても参考になりました。赤ちゃんとお母さんがたくさんスキンシップを取れるような関わりをしていきたいと思いました。

・実践しながらの講座でわかりやすかったです。乳児からの観察ポイントがわかり、勉強になりました。もう一度、自宅でやってみようと思いました。

5. 認知機能強化トレーニング コグトレ体験研修会

成人期の支援者を対象として、コグトレについて学び、実際のトレーニングを体験する研修を行います。

対象：成人期の支援者

講師：宮口 幸治先生（立命館大学教授・児童精神科医 コグトレ研究会代表世話人）

定員：50名

実施予定（1回）

内容	日程	会場
コグトレ体験研修会	2/19	ブリーゼプラザ

【2】機関コンサルテーション

(1) 出前研修

集合研修を聴講したくても、施設の現場から離れることができないなどの支援者のニーズにあわせて、施設等を訪問し発達障がいに関する研修を実施する。

実施済み (14回)

対象	内容	日程	参加者数
保育所・園	発達障がい基礎講座	8/7	25
		8/8	20
	事例検討会	10/13	13
		1/18	24
障がい児支援機関(児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所)	発達障がい基礎講座	5/11	8
		9/27	23
青年・成人期支援機関(就労移行支援・就労継続A・B、生活介護、施設入所支援・GH・CH等)	発達障がい基礎講座	5/25	37
		5/29	12
		7/5	8
		7/26	10
		9/19	11
		10/25	8
		11/2	14
		11/3	32
合 計			261

アンケート結果 (回収率98%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	159
わかりやすかった	79
難しかった	16
かなり難しかった	0
無回答	2
計	256

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	163
参考になった	91
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	2
計	256

【感想・意見】

・ASDの子どもは表情の読み取りが難しいことは知っていたが、「あいまいな表情は相手が怒っていると感じやすい」ということは知らなかったので、利用者さんがなぜいつも怒っていると感じてしまうのか分からなかったが、納得できた。

・発達障がいについての基礎を改めて学ぶことができよかった。正職員として働き始めてから聴くと、新しい気づきも得られた。「こだわり=本人の安心であり、支援者はそれ以外にも本人の安心をつくってあげるとよい」という言葉が印象に残った。

・発達障がいにおいての支援の方法など、勉強になりました。同じ障がいでもいろいろその子によって違うので、その子その子にあった支援を工夫しながらやっていこうと思います。ありがとうございました。

(2) 訪問支援

各事業所等団体に機関支援の一環で訪問し、センターで直接相談のケースではないが支援方針の助言を実施したり、施設運営等の助言を実施する。

実施済み (延べ147回・78か所)

区分	延べ回数	実訪問か所数
私立保育園	66	41
障がい児通所・入所施設	31	15
教育関係機関		
成人期支援機関	42	14
障がい児・者相談支援機関		
居宅介護事業所		
社会福祉協議会		
区役所(保健福祉含む)	2	2
労働関係機関		
その他	6	6
計	147	78

【3】成人支援講座

(1) 成人期支援者スキルアップ事業

基礎講座

基礎講座に参加の成人期発達障がい者支援事業所(29年度は5事業所)をモデルに、年4回の訪問コンサルテーションを含め、ガイダンス・まとめ報告会を行い、スキルアップを目指す。

公開講座としての基礎講座に加え、の事業所に取組内容を実践報告として発表しもらい、参加者に具体的支援手法を学んでもらう。

成人期支援者スキルアップ事業の流れ

成人支援基礎講座

成人期基礎講座として、発達障がい者支援のあり方について講演を行い、基礎的な支援の内容を学ぶ機会を提供する。

<実施事業所の募集と選定>

ガイダンス

機関コンサルテーションを希望の施設に、ガイダンスを行い、コンサルテーションを実施する意義、受け手と成り手の各々のスタンスについて講義。コンサルタントが施設のニーズを集約・課題点を明確にし、情報共有したうえで第1回訪問までにコンサルタントが助言等を精査する。

初回訪問時に施設内を分析し課題点の整理、次回訪問までに取り組む内容等を助言。2回目の訪問の際は、助言内容実施後の変化の状況を共有。必要に応じて評価セッションを行い、その場でフィードバックを実施し、最終の確認と今後の方向性の整理を行う。

まとめ報告会

各事業所4回の訪問コンサルテーションを終え、事業所内での取り組み内容や、コンサルテーション実施後の変化について報告。まや、実践報告会(2/24予定)での発表に向けて、更に取り組む内容や、これまで実施した取り組み内容についても整理し、支援の方向性について確認する。

実践報告会：基礎研修+実践報告

講演と、事業所での実践報告の発表。次年度に関しても別の事業所に対して本事業の実施する方向性を予告し、次年度の希望施設を募る。

(2) 成人期支援者スキルアップ事業の実施状況

基礎講座

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司氏（特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表）

定員：150名

実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数		
			支援者	本人 家族等	計
自閉症/発達障害の特性と支援	6/9	大阪私学会館	96	8	104

アンケート結果（回収率88%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	44
わかりやすかった	42
難しかった	4
かなり難しかった	0
無回答	2
計	92

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	49
参考になった	41
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	92

【感想・意見】

・生活介護支援員として初めて働きだし、パニックになるご利用者の気持を考えることの重要さがわかり、今後気をつけて支援しようと思いました。

・自閉症の対応した内容だったが、色んな場面で使えると思いました。とても良い内容でした。

・実践（ビデオを見ながら）も含んだ講座で、現場での実践しやすいと感じました。Plan do seeに基づいて今後も支援進めていきたいと思います。

ガイダンス

実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数
コンサルテーションの意義等	7/4	職業リハビリテーションセンター 会議室	6

まとめ報告会

実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数
取組内容の整理 支援の方向性など	1/30	リハビリテーションセンター 第1会議室	13

【スキルアップの実施状況】

事業所	施設種別	対象者の概要・課題点
①	短期入所	34歳女性 自閉スペクトラム症 療育手帳A 他の利用者に対して暴力をふるうマネや、大声を出す。
②	生活介護	18歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳A 作業やレクに対して参加意欲がない。
③	生活訓練	25歳男性 自閉スペクトラム症 障がい者手帳 申請中 本人の希望がわかりにくく、どう支援したらいいかわからない。
④	就労継続A型	17歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳B1 作業に集中できない。他の利用者とのコミュニケーション。
⑤	就労継続B型 グループホーム	46歳男性 自閉スペクトラム症の疑い 療育手帳A 特定の人へのパターンの話しかけと応答要求のこだわり。

実践報告会（基礎講座＋実践報告）

基礎講座は、自閉症の問題行動に視点を当て、冰山モデル・客観的評価の重要性など自閉症支援に必要とされる支援の着眼点を講義形式で実施予定。

実践報告会は、5事業所より4回のコンサル訪問の経過ならびに、利用者の問題行動がどのように変化したかに視点を向け参加事業所より報告する。担当コンサルタントより講評や助言をもらい、総括として講師より自閉症支援に対して構造化や評価の重要性を提言してもらう予定。

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司氏（特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表）

定員：150名

実施予定（1回）

内容	日程	会場
発達障がい者の自立と 社会参加に向けた取り組み	2/23	シキボウホール